

平成 31 年度

事業報告書・決算書

平成 31 年 4 月 1 日から
令和 2 年 3 月 31 日まで

公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟

平成 31 年度 事 業 報 告 書

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 31 日

1. 運営の部

(1) 理事会

- ① 平成 31 年度第 1 回通常理事会 平成 31 年 4 月 27 日 (土) 於 上野精養軒
- ② 平成 31 年度第 2 回通常理事会 令和 2 年 2 月 29 日 (土) 於 上野精養軒

(2) 社員総会

平成 31 年度定時社員総会 令和 元年 5 月 25 日 (土) 於 上野精養軒

2. 事業の部

(1) 第 47 回全国アマチュアオーケストラフェスティバル久留米大会

令和元年 7 月 26 日 (金) ~ 7 月 28 日 (日)

於 久留米シティプラザ「ザ・グランドホール」

(2) 高円宮殿下メモリアル第 20 回日本マスターズオーケストラキャンプ

令和 2 年 1 月 11 日 (土) ~ 13 日 (月・祝) 於 京都府民ホール アルティ

(3) 第 36 回トヨタ青少年オーケストラキャンプ

令和 2 年 3 月 26 日 (木) ~ 29 日 (日) 於 かつしかシンフォニーヒルズ

※新型コロナウイルス感染症の情勢を鑑み中止

(4) トヨタ自動車㈱との提携によるトヨタコミュニティコンサートの開催

(5) JAO のホームページを活用した広報活動事業

(6) 国際交流事業

① ドイツアマチュアオーケストラ連盟 (BDLO) との連携

- ・「オーケストラのためのワークショップ」へ日本から 9 名が参加

令和元年 6 月 7 日 (金) ~ 11 日 (火)

於 ドイツ連邦共和国バイエルン州アルテグロフスハイム

- ・「第 47 回全国アマチュアオーケストラフェスティバル久留米大会」へドイツからの参加者 10 名を受け入れ

② 認定 NPO 法人世界アマチュアオーケストラ連盟 (NPO-WFAO) との連携

- ・「第 47 回全国アマチュアオーケストラフェスティバル久留米大会」へ韓国、中国、台湾、シンガポール・イギリスからの参加者 12 名を受け入れ

以上

平成 31 年度事業報告書

付 属 明 細 書

I. 運営の部

1. 各種会議及びその決定事項

開催年月日	会議名	項 目
平成 31 年 4 月 27 日	平成 31 年度 第 1 回通常理事会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成 30 年度事業報告案並びに収支決算案を理事会承認、総会へ付議 2. 任期満了に伴う役員改選案を理事会承認、総会へ付議 3. 「JAO アドバイザー」称号授与者の期間延長と新たな称号授与者について承認 4. 印章取扱規程及び会計規程の改定を承認 5. 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告 6. 各事業に関して担当理事より報告 7. 新規加盟会員について報告
令和元年 5 月 25 日	平成 31 年度 定時社員総会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成 30 年度事業報告案並びに収支決算案を承認 2. 任期満了に伴う役員改選案を承認 3. 平成 31 年度事業計画並びに収支予算について報告 4. 第 47 回・第 48 回の全国フェスティバルの概要・準備の進捗状況について報告 5. 新規加盟及び退会会員について報告
令和 2 年 2 月 29 日	平成 31 年度 第 2 回通常理事会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成 31 年度補正予算案を承認 2. 令和 2 年度定時社員総会の開催を決議 3. 令和 2 年度事業計画案並びに予算案を承認 4. 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告 5. 各事業に関して担当理事より報告 6. 新規加盟を検討中の団体について報告

2. 社員の異動について

社員種別	員 数		増 減 数	備 考
	令和2年3月31日現在	平成31年3月31日現在		
正会員	133	134	1会員減	3会員退会

平成26年度より平成28年度まで微増してきた会員数は、平成29年度以降減少が続いている。平成31年度の会員数は、新規加盟2団体、退会3団体を数えた。

但し、新年度期初からの新規加盟団体が1団体あるため、令和2年度期初の会員数は134団体となる。

法人の管理運営費用を会費収入に依存している本連盟にとっては、会員の維持・獲得を今後も最重点課題として取り組んでいきたい。

II. 事業の部

1. 全国フェスティバルの開催

平成31年度の全国フェスティバルの開催概要は次のとおり。

名 称：第47回全国アマチュアオーケストラフェスティバル久留米大会

期 間：令和元年7月26日（金）～28日（日）

※「フェスティバルコンサート」 7月28日

会 場：久留米シティプラザ「ザ・グランドホール」

演奏曲目等

フェスティバルオーケストラA

：リムスキー・コルサコフ／「スペイン奇想曲」

R・シュトラウス／「薔薇の騎士」組曲

指 揮：寺岡清高

コンサートマスター：双紙正哉

フェスティバルオーケストラB

：マーラー／交響曲第9番

指 揮：秋山和慶

コンサートマスター：近藤 薫

アンコール ：團伊玖磨／混声合唱組曲「筑後川」より「河口」

指 揮：秋山和慶

合 唱：久留米市及び久留米市近郊から公募により編成した合唱団

参加者総数：463名（内、公募による参加者156名、海外参加者22名）

コンサート入場者：801名

「全国アマチュアオーケストラフェスティバル」は毎年全国各地を巡り開催する本連盟の主要事業だが、平成31年度は第47回フェスティバルを、福岡県久留米市にて開催した。

第47回久留米大会へは、全国85会員団体からの参加者と公募による一般参加者に、提携先のドイツアマチュアオーケストラ連盟（BDLO）、及び認定NPO法人世界アマチュアオーケストラ連盟（NPO-WFAO）を窓口とした5カ国からの参加者を加え、総勢463名が参加した。

本フェスティバルのメインコンサートである「フェスティバルコンサート」は例年同様最終日に開催した。今回の大きな特色は、アンコールとして地域ゆかりの合唱曲「團伊玖磨作曲 混声合唱組曲「筑後川」より『河口』」を、公募により編成された地元の合唱団と共演し好評を博したこと。この共演は、本大会の特色となり開催地への貢献ともなった。

本大会期間中の「運営協議会」では、事前に回答を得たアンケート調査の結果に基づき、会員団体が抱える諸問題について情報交換と討議が行われた。

また、第2日目、第3日目は本連盟総裁 高円宮妃殿下 のご来臨を仰ぎ、本連盟主催のレセプションにおいて参加者への励ましのお言葉を賜ったほか、「フェスティバルコンサート」をご鑑賞いただいた。

2. マスターズオーケストラキャンプの開催

平成31年度のマスターズオーケストラキャンプの概要は次のとおり。

名 称：高円宮殿下メモリアル第20回日本マスターズオーケストラキャンプ

期 間：令和2年 1月11日（土）～13日（月・祝）

13日に「初春コンサート」を開催

会 場：京都市 京都府立府民ホール「アルティ」

研修曲目：ウォーロック／カプリオール組曲

ショスタコーヴィチ／弦楽四重奏曲第8番 ハ短調

エルガー／序奏とアレグロ

ウェーベルン／弦楽四重奏のための緩徐楽章

講 師：大山平一郎（指揮）、金子鈴太郎（チェロ）

参 加 者：58名

「初春コンサート」入場者：214名

本キャンプの前途に大きな期待を抱かれていた前JAO総裁 故 高円宮殿下のご遺志を尊重し、名称に「高円宮殿下メモリアル」を冠した「日本マスターズオーケストラキャンプ（MOC）」は、各オーケストラの現リーダーや、次世代を担うリーダーを養成することもキャンプの重要な役割とし今日に至っている。

第20回となる平成31年度のMOCは、6年ぶりに 大山平一郎 氏、金子鈴太郎 氏を講師としてお迎えした。大山氏の指導は、演奏者同士の対話を通じて参加者が全員一つの方向性を共有し自分達の音楽へと仕上げることを目指したもので、参加者一同は、弦楽アンサンブルとして音楽から得られる深い喜びをどのように表現するかを学ぶことのできた研修となった。

最終日に開催した「初春コンサート」には、京都府のご協力により京都府在住の東日本大震災被災者の方々の内10数名のご来場をいただき、多くのご来場者を得て本キャンプの成果を披露することができた。

3. 青少年オーケストラキャンプの開催（中止）

名 称：第 36 回トヨタ青少年オーケストラキャンプ
期 間：令和 2 年 3 月 26 日（木）～ 29 日（日）
会 場：東京都葛飾区 かつしかシンフォニーヒルズ（研修会場）
東京オペラシティコンサートホール（演奏会場）
曲 目：ベートーヴェン／交響曲第 5 番「運命」
ショスタコーヴィチ／交響曲第 5 番「革命」
指 揮 者：尾高忠明
講 師：楽器毎に 1～2 名、計 18 名のプロ奏者
参加予定者数：158 名（内、海外参加予定者 5 カ国 12 名）

「トヨタ青少年オーケストラキャンプ（TYOC）」は 2 年を 1 期とし、2 年目には特別演奏会を開催し成果を発表する。平成 31 年度は第 16 期の 2 年目にあたり、上記内容での開催を予定していた。

しかし、新型コロナウイルス感染症の情勢を鑑み、参加者・関係者および演奏会ご来場者の健康や安全面等を第一に協議した結果、令和 2 年 2 月 21 日に中止を決定した。

4. 広報活動事業

「トヨタコミュニティコンサート」の開催支援

「トヨタコミュニティコンサート（TCC）」は「音楽を通じて地域文化の振興に貢献すること」を目的に、トヨタ自動車㈱並びに各地域のトヨタ販売会社グループと連携し、JAO 加盟のオーケストラの公演を支援して開催される演奏会。開催形式は大きく 3 つに分かれ、アマチュアオーケストラにとってチャレンジングな企画内容の「チャレンジ公演型コンサート」（A1 方式）、生演奏を聴く機会の少ない方々のもとへの「移動・訪問コンサート」（A2 方式）、オーケストラの自主公演を部分的に支援し生演奏を聴く機会の少ない方々を招待する「招待コンサート」（B 方式）がある。

また、TCC は（公財）東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 より、平成 29 年度から「東京 2020 参画プログラム」の認定を受けている。

平成 31 年度は、27 都道府県で 43 公演の開催が予定されていた。その内訳は A1 方式 2 公演、A2 方式 11 公演、B 方式 30 公演。この内、2 月・3 月開催予定の B 方式の内 4 公演は、新型コロナウイルス感染症の情勢を鑑み中止となったため、本年度の TCC 開催は 39 公演となり、各公演に本連盟が開催支援を行った。

以上

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
流動資産			
現金預金	5,968,177	18,165,518	▲ 12,197,341
未収金	334,000	6,244,000	▲ 5,910,000
前払金	920,887	0	920,887
流動資産合計	7,223,064	24,409,518	▲ 17,186,454
固定資産			
基本財産			
基本財産積立預金	44,400,000	44,400,000	0
基本財産合計	44,400,000	44,400,000	0
特定資産			
特定費用準備資金	6,000,000	0	6,000,000
特定資産合計	6,000,000	0	6,000,000
その他の固定資産			
什器備品	9	9	0
敷金	617,924	617,924	0
その他の固定資産合計	617,933	617,933	0
固定資産合計	51,017,933	45,017,933	6,000,000
資産合計	58,240,997	69,427,451	▲ 11,186,454
II 負債の部			
流動負債			
未払金	0	16,113,464	▲ 16,113,464
預り金	26,520	96,055	▲ 69,535
流動負債合計	26,520	16,209,519	▲ 16,182,999
負債合計	26,520	16,209,519	▲ 16,182,999
III 正味財産の部			
指定正味財産	50,400,000	44,400,000	6,000,000
(うち基本財産への充当額)	(44,400,000)	(44,400,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(6,000,000)	(0)	(6,000,000)
一般正味財産	7,814,477	8,817,932	▲ 1,003,455
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	58,214,477	53,217,932	4,996,545
負債及び正味財産合計	58,240,997	69,427,451	▲ 11,186,454

正味財産増減計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	4,741	4,739	2	
基本財産受取利息	4,741	4,739	2	定期預金利息
② 受取入会金	30,000	30,000	0	
受取入会金	30,000	30,000	0	1会員
③ 受取会費	8,700,000	8,700,000	0	
正会員受取会費	6,750,000	6,750,000	0	135会員
賛助会員受取会費	1,950,000	1,950,000	0	22会員
④ 事業収益	12,746,410	16,021,000	▲3,274,590	
公1事業収益	12,746,410	16,021,000	▲3,274,590	入場料・参加費・広告料
⑤ 受取補助金等	17,108,000	26,122,000	▲9,014,000	
受取地方公共団体補助金	3,600,000	1,500,000	2,100,000	福岡県、久留米市
受取民間助成金	13,508,000	24,622,000	▲11,114,000	トヨタ自動車、サトーコーポレーション 他
⑥ 雑収益	175,193	175,091	102	
受取利息	193	91	102	
雑収益	175,000	175,000	0	懇親会費
経常収益計	38,764,344	51,052,830	▲12,288,486	
(2) 経常費用				
① 事業費	33,614,925	46,760,686	▲13,145,761	
役員報酬	2,880,000	2,880,000	0	
給料手当	3,840,000	3,840,000	0	
臨時雇用賃金	360,000	472,200	▲112,200	
法定福利費	748,285	733,247	15,038	厚生年金保険料・健康保険料
福利厚生費	5,998,173	6,437,683	▲439,510	
会議費	172,996	993,768	▲820,772	
旅費交通費	3,788,003	12,072,706	▲8,284,703	
通信運搬費	707,863	1,099,065	▲391,202	
消耗品費	1,108,534	1,581,200	▲472,666	
印刷製本費	1,249,640	1,081,369	168,271	
光熱水料費	156,458	153,515	2,943	
賃借料	8,110,173	7,562,238	547,935	
保険料	0	50,367	▲50,367	
諸謝金	3,386,927	6,900,999	▲3,514,072	
広報費	416,840	188,594	228,246	
雑費	691,033	713,735	▲22,702	

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
② 管理費	6,152,874	6,167,585	▲14,711	
役員報酬	720,000	720,000	0	
給料手当	960,000	960,000	0	
法定福利費	187,071	183,277	3,794	厚生年金保険料・健康保険料
福利厚生費	66,600	100,410	▲33,810	
会議費	774,257	739,273	34,984	
旅費交通費	1,332,760	1,266,000	66,760	
通信運搬費	261,145	248,875	12,270	
消耗品費	111,313	103,408	7,905	
印刷製本費	243,000	243,000	0	2019年度版JA0関係資料
光熱水料費	39,113	38,380	733	
賃借料	715,537	745,146	▲29,609	
保険料	5,880	5,520	360	
租税公課	247,300	225,000	22,300	
雑費	488,898	589,296	▲100,398	
経常費用計	39,767,799	52,928,271	▲13,160,472	
当期経常増減額	▲1,003,455	▲1,875,441	871,986	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	▲1,003,455	▲1,875,441	871,986	
一般正味財産期首残高	8,817,932	10,693,373	▲1,875,441	
一般正味財産期末残高	7,814,477	8,817,932	▲1,003,455	
II 指定正味財産増減の部				
受取民間助成金	4,000,000	0	4,000,000	
受取寄付金	2,000,000	0	2,000,000	
当期指定正味財産増減額	6,000,000	0	6,000,000	
指定正味財産期首残高	44,400,000	44,400,000	0	
指定正味財産期末残高	50,400,000	44,400,000	6,000,000	
III 正味財産期末残高	58,214,477	53,217,932	4,996,545	

正味財産増減計算書 内訳表

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	公益事業会計 (公1事業)	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	4,741	0	4,741
基本財産受取利息	4,741	0	4,741
② 受取入会金	0	30,000	30,000
受取入会金		30,000	30,000
③ 受取会費	0	8,700,000	8,700,000
正会員受取会費		6,750,000	6,750,000
賛助会員受取会費		1,950,000	1,950,000
④ 事業収益	12,746,410	0	12,746,410
事業収益	12,746,410		12,746,410
⑤ 受取補助金等	17,108,000	0	17,108,000
受取地方公共団体補助金	3,600,000		3,600,000
受取民間助成金	13,508,000		13,508,000
⑦ 雑収益	110	175,083	175,193
受取利息	110	83	193
雑収益	0	175,000	175,000
経常収益計	29,859,261	8,905,083	38,764,344
(2) 経常費用			
① 事業費	33,614,925		33,614,925
役員報酬	2,880,000		2,880,000
給料手当	3,840,000		3,840,000
臨時雇用賃金	360,000		360,000
法定福利費	748,285		748,285
福利厚生費	5,998,173		5,998,173
会議費	172,996		172,996
旅費交通費	3,788,003		3,788,003
通信運搬費	707,863		707,863
消耗品費	1,108,534		1,108,534
印刷製本費	1,249,640		1,249,640
光熱水料費	156,458		156,458
賃借料	8,110,173		8,110,173
保険料	0		0
諸謝金	3,386,927		3,386,927
広報費	416,840		416,840
雑費	691,033		691,033

科 目	公益事業会計 (公1事業)	法人会計	合 計
② 管理費		6,152,874	6,152,874
役員報酬		720,000	720,000
給料手当		960,000	960,000
法定福利費		187,071	187,071
福利厚生費		66,600	66,600
会議費		774,257	774,257
旅費交通費		1,332,760	1,332,760
通信運搬費		261,145	261,145
消耗品費		111,313	111,313
印刷製本費		243,000	243,000
光熱水料費		39,113	39,113
賃借料		715,537	715,537
保険料		5,880	5,880
租税公課		247,300	247,300
雑費		488,898	488,898
経常費用計	33,614,925	6,152,874	39,767,799
当期経常増減額	▲3,755,664	2,752,209	▲1,003,455
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	3,000,000	▲3,000,000	0
当期一般正味財産増減額	▲755,664	▲247,791	▲1,003,455
一般正味財産期首残高	2,201,663	6,616,269	8,817,932
一般正味財産期末残高	1,445,999	6,368,478	7,814,477
II 指定正味財産増減の部			
受取民間助成金	4,000,000		4,000,000
受取寄付金	2,000,000		2,000,000
当期指定正味財産増減額	6,000,000		6,000,000
指定正味財産期首残高	44,400,000		44,400,000
指定正味財産期末残高	50,400,000		50,400,000
III 正味財産期末残高	51,845,999	6,368,478	58,214,477

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、定額法により償却する。ただし、取得した翌年度より償却を開始する。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式を採用している。

2. 会計方針の変更

変更なし 「公益法人会計基準」(平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を適用

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基本財産				
定期預金	44,400,000	0	0	44,400,000
小 計	44,400,000	0	0	44,400,000
特定資産				
普通預金	0	6,000,000	0	6,000,000
小 計	0	6,000,000	0	6,000,000
合 計	44,400,000	6,000,000	0	50,400,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	44,400,000	(44,400,000)	(0)	(0)
小 計	44,400,000	(44,400,000)	(0)	(0)
特定資産				
公1事業積立預金	6,000,000	(6,000,000)	(0)	(0)
小 計	6,000,000	(6,000,000)	(0)	(0)
合 計	50,400,000	(50,400,000)	(0)	(0)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
什器備品	4,301,862	4,301,853	9
合 計	4,301,862	4,301,853	9

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の残額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の残額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取地方公共団体補助金	福岡県	0	1,800,000	1,800,000	0	—
受取地方公共団体補助金	久留米市	0	1,800,000	1,800,000	0	—
受取民間助成金	(独)日本芸術文化振興会	0	508,000	508,000	0	—
受取民間助成金	民間企業	0	2,000,000	2,000,000	0	—
受取民間助成金	民間企業	0	4,000,000	4,000,000	0	—
受取民間助成金	民間企業	0	4,000,000	0	4,000,000	指定正味財産
受取民間助成金	民間企業	0	7,000,000	7,000,000	0	—
受取寄付金	個人からの遺贈	0	2,000,000	0	2,000,000	指定正味財産
合 計		0	23,108,000	17,108,000	6,000,000	

財 産 目 録

(令和2年3月31日現在)

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金として	36,313
	預金	普通預金	運転資金として	
		三菱UFJ銀行豊橋支店		5,821,111
		十六銀行豊橋支店		10,430
		三井住友銀行豊橋支店		25,415
		静岡銀行豊橋支店		24,636
		みずほ銀行豊橋支店		50,272
	未収金		T C C 協力金	334,000
	前払金		2020世界フェスティバル (第48回全国フェスティバル) 会場費 等	920,887
流動資産合計				7,223,064
(固定資産)				
基本財産	預金	定期預金	公益目的事業に不可欠な特定の財産	
		三菱UFJ銀行豊橋支店		10,000,000
		十六銀行豊橋支店		10,000,000
		三井住友銀行豊橋支店		10,000,000
		静岡銀行豊橋支店		10,000,000
		みずほ銀行豊橋支店		4,400,000
特定資産	預金	普通預金	公1事業の財源として使用	
		三菱UFJ銀行豊橋支店		6,000,000
その他固定資産	什器備品	保管庫・机・椅子等		9
	敷金	事務所 (光陽ビル) 敷金		617,924
固定資産合計				51,017,933
資産合計				58,240,997
(流動負債)				
	預かり金		給与の源泉徴収税額	26,520
流動負債合計				26,520
負債合計				26,520
正味財産合計				58,214,477